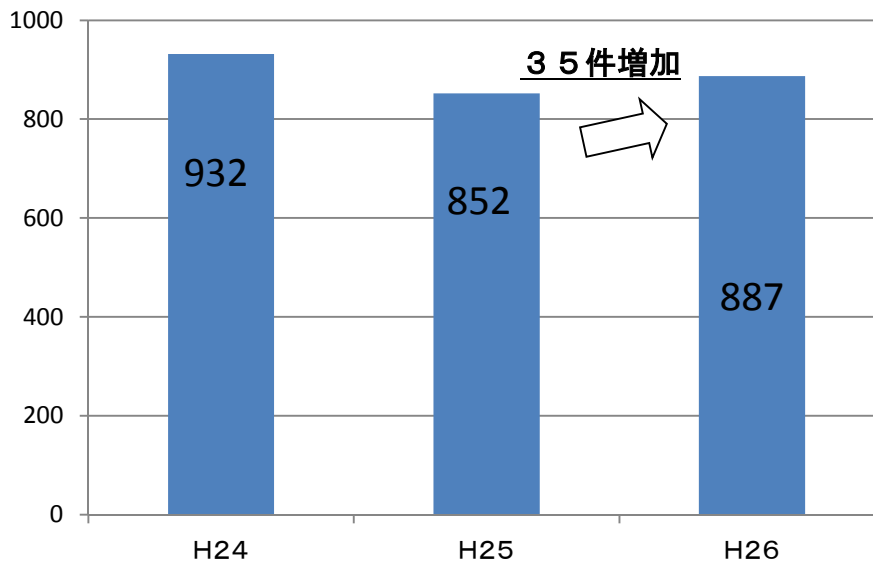


鉄道係員に対する暴力行為の発生状況（平成26年度）

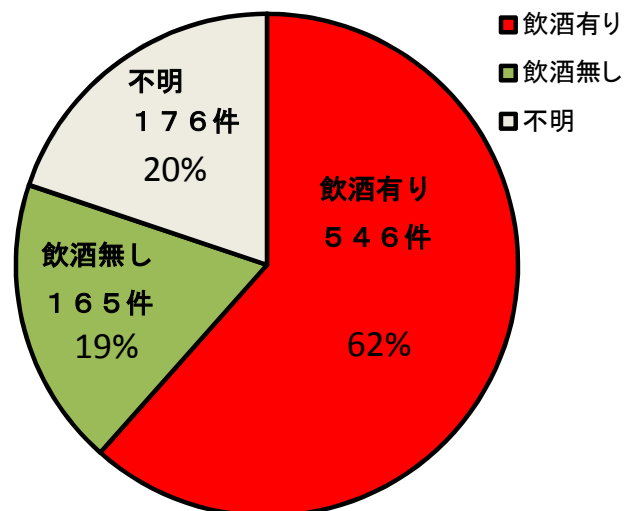
○平成26年度 全国鉄道軌道事業者 計 887件



○加害者の飲酒の有無

少なくとも6割以上の加害者が飲酒有り

※飲酒が判別できないものは不明（2割）に含む

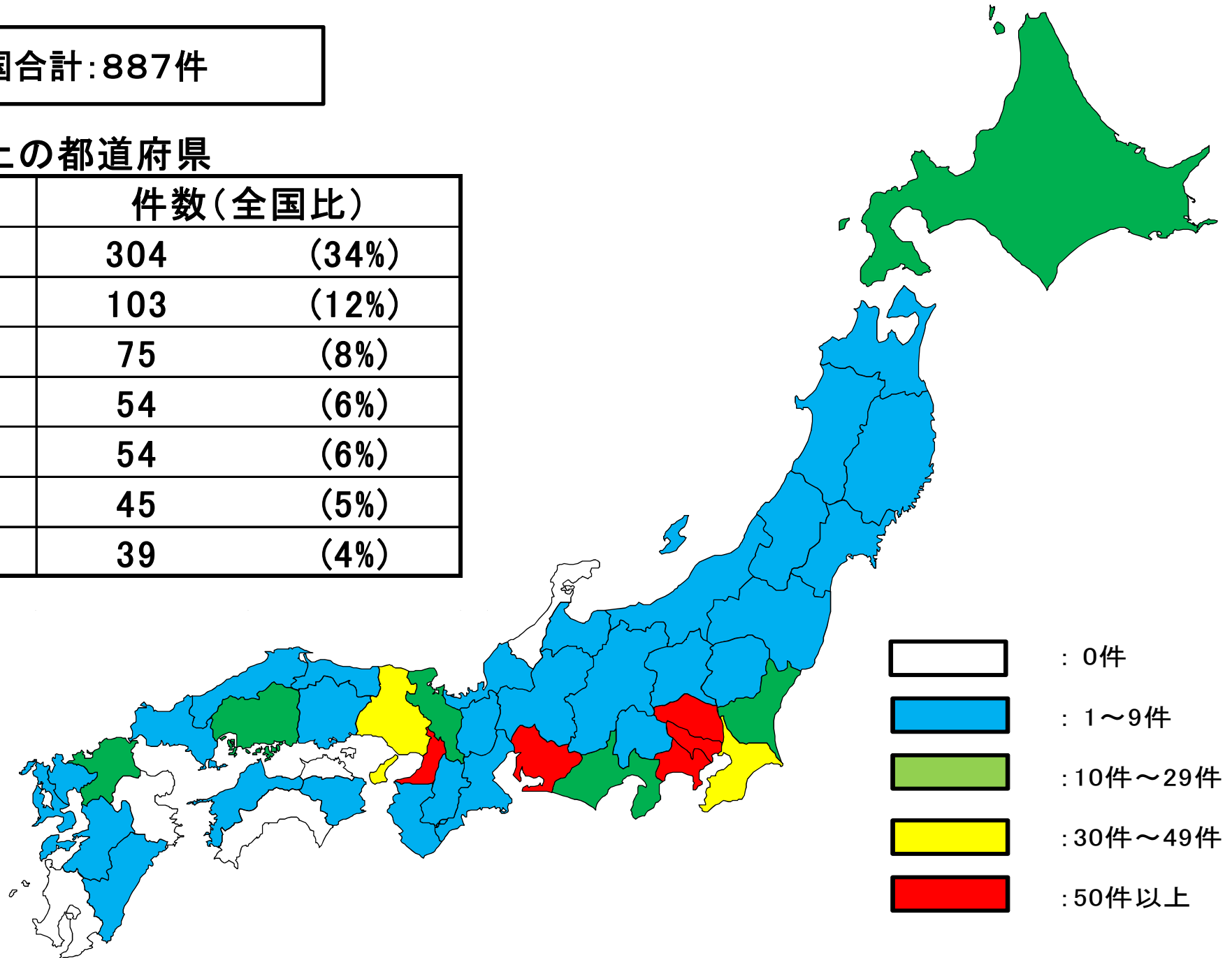


鉄道係員に対する暴力行為の発生状況(都道府県別・平成26年度)

全国合計:887件

○30件以上の都道府県

都道府県	件数(全国比)	
東京都	304	(34%)
神奈川県	103	(12%)
大阪府	75	(8%)
埼玉県	54	(6%)
愛知県	54	(6%)
千葉県	45	(5%)
兵庫県	39	(4%)



鉄道係員に対する暴力行為の発生状況
(都道府県別：平成26年度)

都道府県名	件数	
北海道	16	(10)
青森県	1	(1)
岩手県	1	(1)
宮城県	8	(2)
秋田県	2	(0)
山形県	2	(1)
福島県	1	(0)
茨城県	14	(13)
栃木県	6	(3)
群馬県	4	(2)
埼玉県	54	(45)
千葉県	45	(31)
東京都	304	(202)
神奈川県	103	(55)
新潟県	4	(2)
富山県	2	(1)
石川県	0	(0)
福井県	1	(0)
山梨県	3	(2)
長野県	4	(1)
岐阜県	5	(5)
静岡県	24	(15)
愛知県	54	(41)
三重県	6	(7)

都道府県名	件数	
滋賀県	2	(0)
京都府	23	(11)
大阪府	75	(36)
兵庫県	39	(15)
奈良県	3	(1)
和歌山県	3	(1)
鳥取県	1	(0)
島根県	2	(2)
岡山県	7	(3)
広島県	12	(11)
山口県	5	(2)
徳島県	1	(0)
香川県	0	(0)
愛媛県	1	(0)
高知県	0	(0)
福岡県	28	(13)
佐賀県	3	(2)
長崎県	2	(2)
熊本県	1	(1)
大分県	0	(0)
宮崎県	1	(1)
鹿児島県	0	(0)
沖縄県	0	(0)
全国合計	887	(548)

※ 暴力行為の発生件数は、唾かけ行為なども含めて幅広く集計しており、このうち、()内は警察へ届け出た件数である。

※ 全国合計の件数には、列車内で発生し都道府県別の計上ができない14件を含むため、合計が合わない。